

二中が優勝飾る！

中学ソフトボール新人戦

平成30年度習志野市中学新人大会・ソフトボールの部が9月29日と10月6日、七中ほかで開かれた。決勝戦はともに接戦の準決勝を勝ち上がった二中と六中との対戦となった。二中は一回裏、四球と盗塁の二塁強襲打でかえり先制。六中は二回裏、四球の五番秋山が盗塁、エラーなどでかえり同点に。二中は二回裏、六番加藤は中前安打、七番林が四球で出塁すると、九番白鳥がスクイズを決めるなど足を使った攻撃で3点。六中も三回裏、2点を返し1点差。しかし、二中は4回裏、8番斎藤、二中は5回裏、三中

藤の三塁打に始まり2得点で3点リード。試合の攻防は5回、六中は2番竹田が内野安打、3番佐々木の右中間三塁打、秋山の左中間二塁打で同点とするが、二中はその回裏、連続四死球から機動力を生かして3点を挙げ、勝利した。二中の土倉陽々希キャプテンは「みんなで協力して優勝できてよかった。次はもっと強くなって、春季大会、総体ともに優勝できるようにがんばります」と話した。大会結果は次の通り。

△決勝トーナメント

▽1回戦	一 中 6-4	五 中	二 中 13-12	一 中
▽準決勝戦	六 中 10-3	三 中	二 中 9-6	六 中
			一 中 2-6	三 中 7-1
			六 中 3-2	七 中
			一 中 2-6	三 中 7-1



優勝の二中

関東大会 3位と健闘

小学ソフト

第35回関東小学生女子ソフトボール大会が8月18日と19日、東京都の葛飾区柴又野球場ほかで開かれた。大会には1都7県から16チームが参加。習志野市からは市内チームの6年生で構成された習志野スーパーガールズが千葉県代表として出場した。スーパーガールズは1回戦、東京都代表の馬三ソフトボールクラブを7-1で破り、2回戦では栃木県代表の大原園SBCを4-0と完封勝ちして準決勝に進出した。

準決勝戦では群馬県代表の強豪、戴塚チエリスと対戦。初回に1点を先行されたが、猛暑の激闘に応援団は「ナラシノ」コールで大きな声援を送り、3回の集中打で4-1と逆転に成功した。しかし、5回に3点を返され、4-4の同点で試合終了。規定により勝敗は抽選に委ねられたが、抽選負けで3位となった。



習志野スーパーガールズ

抽ケ浦ソフトリーグ優勝の行方は最終節 抽ケ浦ソフトボールリーグは第8節まで終了。最終節を残すだけとなった。FDソフトボールクラブは2敗を喫し、首位は1敗のダンディーズとFRIE NDS。優勝の行方は最終節まで持ち越された。結果は次の通り。

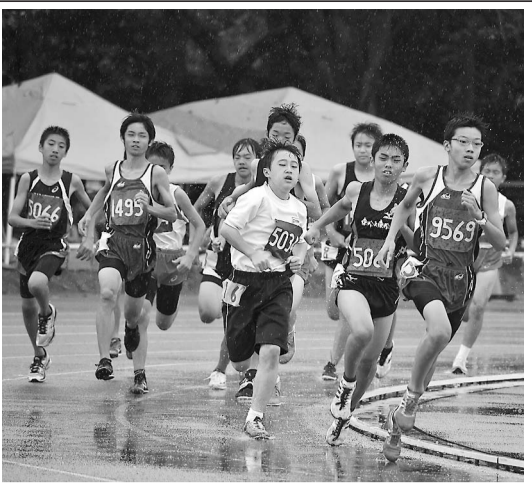
【訂正】10月20日付2面「小学ソフトボール第11回小学女子新人大会」記事 中、大久保ブルースカイの太田葵キャプテンとあるのは「大和田葵キャプテン」の誤りでした。確認不足をお詫びして訂正致します。

ダンディ	16-3	オール袖
1ツクラ	7-4	FDソフト
習志野イ	22-6	ブルース
1グルス	7-5	グリーン
ブルース	7-5	ジャック
▽第8節		
ブルース	5-1	レッドク
ファイター	16-14	オールタ
1ズ	8-5	イガース
FRIE	8-5	習志野イ
NDS	14-9	1グルス
ダンディ	15-7	ファイター
1ズ	12-12	1ズ
▽第7節		
レッドク	12-12	グリーン
イン	12-12	ジャック
FRIE	12-7	オール袖
NDS		ケ浦

走跳投継で力発揮

中学陸上競技大会

第52回習志野市市民総合体育大会・陸上競技の部兼第37回習志野市中学校陸上競技大会が9月2日、船橋市営運動公園陸上競技場で開かれた。市内中学生の大会結果は次の通り。一中から七中までは漢数字、東邦中は東と表記。

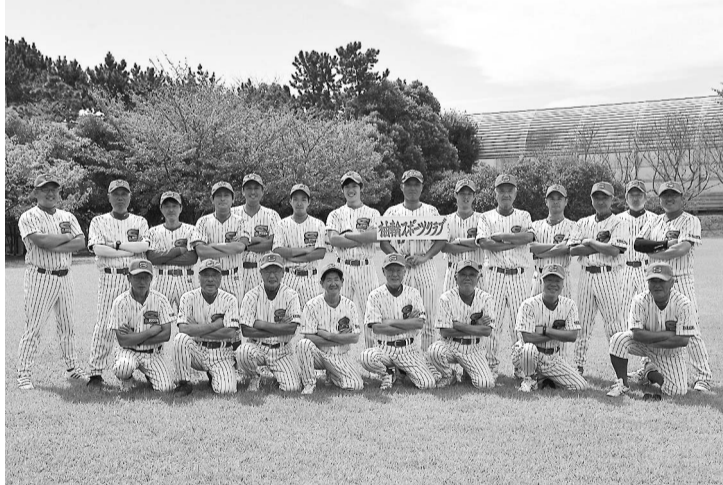


男子1500m

- 【男子の部】
- ▽1年1000m
 - ①前山智彦(五) 12秒59
 - ②浅里春輝(東) 12秒95
 - ③玉村仁(四) 13秒21
 - ▽2年1000m
 - ①竹内智輝(五) 11秒89
 - ②石渡椋喜(三) 12秒43
 - ③東黎二(二) 12秒48
 - ▽共通2000m
 - ①石塚江晟(六) 24秒72
 - ②門倉実(六) 24秒86
 - ③石渡椋喜(三) 24秒92
 - ▽共通4000m
 - ①石塚江晟(六) 54秒67
 - ②門倉実(六) 56秒77
 - ③兼石諒(六) 56秒87
 - ▽共通8000m
 - ①小林慧都(二) 2分13秒
 - ②奈良嘉政(六) 2分13秒
 - ③橋本拓樹(五) 2分15秒
 - ▽共通15000m
 - ①佐藤春音(五) 4分32秒
 - ②磯端大翔(東) 4分42秒
 - ③鈴木友明(東) 4分29秒
 - ▽共通30000m
 - ①佐藤春音(五) 10分00秒
 - ②中村文也(二) 10分37秒
 - ③西川智紘(二) 10分42秒
 - ▽共通走高跳
 - ①津田俊(六) 1.55m
 - ②滝頭ひなた(五) 1.55m
 - ③竹内優真(五) 1.50m
 - ▽共通走幅跳
 - ①三橋昂生(五) 5.45m
 - ②東黎二(二) 5.21m
 - ③平井将貴(四) 4.97m
 - ▽共通砲丸投
 - ①石岡宏都(四) 7.50m
 - ②石岡宏都(四) 7.35m
 - ③渡邊真央(七) 2分37秒
 - ▽共通15000m
 - ①谷川凜(一) 4分49秒
 - ②塩谷瀬奈(五) 5分24秒
 - ③生澤彩未(五) 5分26秒
- 【女子の部】
- ▽1年1000m
 - ①近藤夏望(一) 17秒38
 - ②星亜紗美(一) 17秒54
 - ③加藤千尋(二) 17秒79
 - ▽共通走高跳
 - ①橋村咲希(一) 1.40m
 - ②木村雪乃(四) 1.35m
 - ③塩谷瀬奈(五) 1.30m
 - ▽共通走幅跳
 - ①平尾菜々美(六) 5.06m
 - ②磯野心響(四) 4.18m
 - ③伊藤なぎさ(五) 4.13m
 - ▽共通砲丸投
 - ①古賀幸奈(一) 7.93m
 - ②伊藤仁那(三) 7.79m
 - ③山田花菜(一) 7.53m
 - ▽共通40000m
 - ①一中53秒25(西田奈那子、相澤樹里、関水ゆら、水上のりい) ②五中53秒54(石井希乃香、清水心晴、塩谷瀬奈、小野凜) ③東邦中54秒00(鶴澤あいり、斎藤杏、今井美月、永山七海)

袖ケ浦ソフトボール連盟のチーム

袖輪スポーツクラブ



連盟発足3年目の昭和56年、袖ケ浦六丁目のメンバーを中心に結成された。長く下位低迷という雌伏の時があったが、近年はいつまでも元気のいいチームから、創設メンバーの第三世代もいる20歳代の若手までが毎週参加する熱い練習の成果が成績に現れ、上位争いに加わることができるようになった。特にこの2年は連盟リーグ戦連覇を果たし、優勝の美酒を味わうシーズンが続いている。風間監督は「これからも毎週末、ミーティングで結束を高め、全員で楽しみながら、ソフトボールだけでなく、夏祭りなど町内の行事、袖ケ浦地域のボランティア活動にも貢献していきたいです」と話す。初優勝は平成18年。通算優勝4回。

【チームの首脳陣】▽監督 風間哲男▽主将 田中皓▽助監督 渡邊貴司

朝日新聞販売所の取扱い新聞・書籍

- 新聞・出版物のご案内
- 朝日新聞サービスマンカー(ASA)は次の新聞ならびに出版物を取り扱っております。ご購入のお申し込みは、お近くのASAにご連絡下さい。
- 朝日新聞
 - 日本経済新聞
 - 東京新聞
 - 千葉日報
 - 日刊スポーツ
 - 中日スポーツ
 - デイリースポーツ
 - 東京スポーツ(夕刊)
 - 日経産業新聞
 - 日経流通新聞
 - 日経ヴェリタス
 - 日刊工業新聞
 - 日刊自動車新聞
 - 日本農業新聞
 - 織研新聞
 - 電波新聞
 - 株式新聞
 - 小学生新聞
 - 朝日中高生新聞
 - JT/INNYT
 - ジャパンタイムズエスティー
 - 朝日ウィークリー
 - 週刊朝日
 - 週刊朝日
 - 週刊朝日
 - 週刊朝日
- (ASA津田沼東部津田沼南部の一部地域・習志野では産経新聞・サンケイスポーツも取り扱っております。)